

令和6年第8回（6月）袖ヶ浦市教育委員会定例会議事録

- 1 開催日時 令和6年6月26日（水） 午後3時15分開会
午後4時 5分閉会

- 2 開催場所 市役所北庁舎3階中会議室

- 3 出席者

教育長	御園 朋夫	教育長職務代理者	中村 伸子
委員	高野 隆晃	委員	若林 洋子
委員	石井 正己		

- 4 出席職員

教育部長	生方 和義	教育部次長 (教育総務課長)	高浦 正充
教育部参事 (学校教育課長)	鈴木 大介	生涯学習課長	重田 克己
スポーツ振興課長	大久保 治彦	市民会館長	島田 宏之
中央図書館長	塩谷 利之	教育総務課副参事	中山 義也
教育総務課副課長	齊藤 幸子		

- 5 傍聴定員と傍聴人数

傍聴定員	5人
傍聴人数	0人

- 6 議 題

日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 今回会議録署名人の選出について

日程第3 教育長・教育部長報告

日程第4 議案

議案第1号 袖ヶ浦市公民館運営審議会委員の委嘱について

日程第5 報告

報告第1号 臨時代理の報告について（令和6年度一般会計補正予算
（第3号））

日程第6 その他報告

（1）令和6年第2回（6月招集）袖ヶ浦市議会報告について

7 議 事

日程第1 前回会議録の承認について

（教育長）

令和6年第7回袖ヶ浦市教育委員会定例会の会議録の承認について、賛成の挙手を求めます。

（教育長）

賛成全員で承認されました。

日程第2 今回会議録署名人の選出について

（教育長）

中村伸子委員を指名します。

日程第3 教育長・教育部長報告

(教育長)

青少年育成袖ヶ浦市民会議理事会、社会教育委員会議、社会教育関係団体連絡協議会役員総会、木袖支部小学校陸上記録会、中学校体育祭、袖ヶ浦市少年野球夏季大会（信金旗争奪）開会式、イースタンリーグ公式戦、オルカ鴨川 FC ホームゲームに出席しました。

(教育部長)

市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会総会、そでがうらわんぱくクエスト全体会議に教育長とともに、また、公民館運営審議会に私が出席しました。

日程第5 報告

報告第1号 臨時代理の報告について（令和6年度一般会計補正予算（第3号））

(教育長)

報告第1号について事務局の説明を求めます。

(教育総務課副参事)

袖ヶ浦市教育委員会行政組織規則第6条第1項により、別紙のとおり臨時代理したので、同条第2項の規定により報告します。

理由は、令和6年第2回（6月招集）袖ヶ浦市議会定例会に付議する教育委員会に係る予算議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、別紙のとおり市長から意見を求められたもので、教育委員会の議決を要する案件ですが、急施を要したため、臨時代理を行ったものです。

歳入は、生涯学習課の史跡等購入費国庫補助金です。補正額は116万8千円で、国史跡山野貝塚購入予定地の購入条件が整った土地を購入することに伴い国からの補助金を計上するための増額補正です。

歳出は、生涯学習課の山野貝塚保存活用事業で146万2千円の増額補正を計上しています。また、中央図書館の長浦おかのうえ図書館運営事業で129万8千円の増額補正を計上しています

日程第6 その他報告

(1) 令和6年第2回(6月招集)袖ヶ浦市議会報告について

(教育長)

その他報告(1)について事務局の説明を求めます。

(教育部次長(教育総務課長))

今議会では、12名の議員が一般質問を行い、木村議員、湯浅議員、塚本議員、佐藤博文議員、緒方議員、篠崎議員、励波議員、佐藤麗子議員の8名から教育委員会に関係する質問がありました。

木村議員からは、2050年カーボンニュートラルの実現に向けての取組に関し、環境を考慮した学校を含む公共施設の整備促進についての質問があり、省エネルギーの推進や、再生可能エネルギーの導入など、温室効果ガス排出量の削減を図ることが必要であること。また、地球温暖化対策実行計画の施策の一つとして、公共施設の省エネルギー化を掲げ、新設の施設においては、ZEB化の選択を推進するとともに、既存の施設においても、改修などの際には脱炭素化に取り組んでいくことを答弁しました。

湯浅議員からは、小中学校のGIGAスクール構想と宿題の在り方についての質問がありました。GIGAスクール構想に関しましては、文部科学省推奨のインターネットの通信速度を満たしているかとの質問に対し、推奨値を満たしている学校は昭和小、蔵波小、根形中の3校であるが、市内どの学校においても、通信環境による問題は生じていないこと。タブレットの耐用年数と修繕状況及び更新に向けた国の補助制度についての質問に対し、耐用年数は、省令によると4年であること、また、昨年度の修繕状況は、小学校で60台、費用は約220万円、中学校で33台、費用は約120万円であり、令和4年度に比べ、増加している旨を答弁しました。宿題の在り方につきましては、学習習慣の確立は重要であるととらえ、各学校では、宿題だけではなく、家庭学習の重要性について保護者への啓発や、各学年での家庭学習の目安を示すなど、学校の実態や発達段階に応じた対応をしている旨を答弁しました。

塚本議員からは、学校給食無償化と、公共施設等の活用・見直し策・公共施設跡地の利活用についての質問がありました。学校給食無償化については、市独自で、すべての児童生徒を対象に給食費を無償とするためには、多額の財源と事業の継続性を確保する必要があるため、現時点で実施は考えていないこと、公共施設等の活用、見直し策、公共施設跡地の利活用については、まず、統合した幽谷分校について、昨年

度、地元区長への説明を行いながら、サウンディング調査を実施し、今年度は、公募型プロポーザルの実施に向け準備を進めており、事業者の選定の際には、地元区長にご協力いただくことを考えている旨を答弁しました。また、今後、閉鎖予定である吉野田保育所、中川幼稚園の利活用については、必要に応じて説明会を開催するなど、個別の地理的要因を考慮したうえで、市民に情報提供を行いながら、利活用を図っていく旨を答弁しました。

佐藤博文議員からは、教育行政について3項目の質問がありました。1項目目は、児童・生徒たちのICT環境の整備についてのうち、児童・生徒が、使用しているタブレット端末などの更新について、現在、国の補助等の動向踏まえ、更新に向けた検討を行っていることを答弁しました。2項目目、中学校部活動の地域移行について、本市では、現在、野球、陸上及び剣道の3種目について、月に1、2回、土日を中心に取組んでいること。指導者や予算の確保等の課題も多くあり、早期に移行することは容易でない状況だが、今後も学校や地域の実情に合わせて進めて行くこと。3項目目の学校教職員の働き方改革への取組開始以降の状況について、教職員の時間外在校時間数の推移について、過労死ラインとされる一ヶ月あたりの時間外在校等時間が80時間を超える本市の教職員の割合は、県全体の割合よりも低い傾向であること等を答弁しました

緒方議員からは、健康診断実施のための環境整備について、3項目の質問がありました。1項目目、本市の学校での健康診断における児童生徒のプライバシー等の配慮については、男女別で行い、カーテン等で個別の診断スペースを確保し、女子児童生徒の診察に立ち会う教職員は同性とするよう配慮していること。2項目目、健康診断実施のための環境整備に係る文部科学省から通知については、各学校長充てに当該内容を周知するとともに、学校保健打合せ会議にて、各学校の養護教諭に対して説明及び再確認の指示を行ったこと。3項目目、当日の欠席や長期欠席、個別の事情により健康診断を受けられなかった場合の対応については、教職員でも行える身体計測、視力及び聴力検査は、児童生徒が登校した際に、随時実施していること。心電図検査等の外部機関に委託している検査は、別の日に実施している他校での受診を案内するなど柔軟な対応をしている旨を答弁しました。

篠崎議員からは、スポーツ施設等公共施設の維持管理について、3項目の質問がありました。1項目目、スポーツ振興のあり方についての基本的な考え方については、市では、令和3年3月に袖ヶ浦市スポーツ推進計画を策定し、その基本目標を、みんなすこやかに、ライフスタイルに応じてスポーツに親しめる環境づくりとし、市民誰もが、生涯にわたって、自主的かつ自律的に、それぞれのライフスタイルに応じて、あらゆるスポーツに親しみ、すこやかに生活が送れるよう、学校、スポーツ団

体、家庭、地域が相互の連携を図りながら、スポーツの推進に努めること。2項目目、総合運動場のテニスコートの改修・整備については、市民の安全性の確保を図りつつ、老朽度や利用状況に応じ、限られた財源の中で、優先度の高いものから実施していること。3項目目、条例改正によるテニスコートの通年の夜間利用については、現在、施設の利用状況の分析等を行い、検討を進めている旨を答弁しました。

7人目、励波議員からは、食と農業・市民生活を守る行政について、3項目の質問がありました。1項目目、学給食における市内産の生鮮野菜使用率の目標と実績については、生鮮野菜の年間取引額のうち市内産が占める割合40%を目標としていること及び過去5年間の実績について。学校給食費の完全無償化については、保護者の経済的な負担を軽減するため、すべての児童生徒に対する給食費の一部補助を実施していること。また、令和4年1月から、第3子以降の給食費を免除する事業を開始し、昨年1月からは適用範囲を拡大していること。加えて、令和4年度から物価高騰による食材費の値上がり分について、保護者に負担を求めることなく、市が負担することで、給食の質を維持していること。給食費の無償化は、多額の財源と事業の継続性を確保が必要なことから、現時点では考えていないこと。3項目目、中学生の学校給食費完全無償化を実施した場合の市の負担額は、今年度予算額で約1億円である旨を答弁しました。

佐藤麗子議員からは、まちづくりに関する質問の中で、臨海スポーツセンターについて、2項目の質問がありました。1項目目、サウディングの具体的な調査内容については、5事業者から提案があり、意見交換を実施したこと。調査結果として、体育館棟は建替えという案が多く、プール棟は改修、建替え、解体と意見が分かれたこと。敷地全体の用途では、児童館などとの複合施設、アーバンスポーツパークやレジャープールなど、多様な活用策の提案があったこと。また、市民を対象としたスポーツ大会など、現在、実施している事業の継続が良いとの意見、商業的利用については、駐車場の確保がなければ難しいとの意見もあったこと。2項目目、今後の方針については、民間事業者の意見を参考に、官民連携の手法による利活用について、検討を進める旨を答弁しました。

次に、一般質問以外ですが、令和6年度一般会計補正予算第3号については、総務企画常任委員会で審議・可決の後、本会議で可決されました。また、「国における2025年度教育予算拡充に関する意見書、採択に関する陳情書」及び、「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書、採択に関する陳情書」の2つの陳情が提出され、文教福祉常任委員会で審議・採択の後、本会議で採択されました。

最後に、議案第5号、教育長の任命については、6月25日の本会議にて、全員賛成で同意されました。

※ 次の案件につきましては、袖ヶ浦市教育委員会会議規則第13条第1項第1号に該当するため、非公開となります。

- ・ 日程第4 議案第1号

以上